



平成 28 年 2 月 9 日に SSH 研究成果発表会を行いました。平成 27 年度の本校 SSH 事業の総まとめとなる行事であり、前半は 1 年間の行事の発表を行い、後半は本年初となる 1 年生のミニ課題研究をはじめとしたポスター発表を行いました。本年は前半、後半のすべてに 1・2 年生が全員参加できるようになり、クラスメートや先輩の 1 年間のがんばりをみることで、互いに良い刺激となりました。

今回の SSH 通信では、生徒の皆さんに記入してもらったアンケートの自由記述欄からいくつかの意見を以下に載せます。みなさんがどのように感じていたのかをこの機会に見てみましょう。



- ・ 何回も発表してきたがポスター発表を通して相手に伝える事は難しいです。
- ・ 2 年生の発表は目的などがはっきりとしていてわかりやすかったです。グラフや表などで見やすくするのも大切ですが、話すときに語りかけるようにするといったと思った。
- ・ SSH 事業の詳細がわかって、とても良かったと思います。私は普通科なので、SSH 事業にはそんなに関連はないかなと思っていましたが、SSH は学校全体で推進されているんだと思い、うれしかったです。
- ・ この一年間研究して、発表能力は上がったと思う。
- ・ 口頭発表したが、練習不足で、話すペースが速くなってしまった。ポスターセッションのときも少しペースが速くなってしまった。いくら良い内容の発表をしても、内容が相手に伝わらなければ意味がないと痛感した。でも、やはり、発表会は面白かった。
- ・ 同級生の発表とは思えないくらい立派で興味深い発表でした。想像以上に面白かったです。
- ・ 去年よりも心なしか良くなったなと思いました。特に関西研修の発表は良かったと思いました。ポスターセッションは初めて参加したのですが、想像以上に面白くて参加して良かったと思いました。
- ・ 自分達の研究内容を的確に説明している姿は見て気持ちよかったし、かっこよかった。自分は自分のしないといけないことを頑張ろうと思った。

- ・ ポスターセッションでは、まとめる時間が、少なかったと思うのにもかかわらずしっかりとまとめられていて、台本などなしで発表できていたことが良かったと思う。台湾研修でどのようにどんなことをしたのか知れて良かった。
- ・ 知らないことを生徒自身の力で調べて、発表することは、とても大切な体験だと思いました。発表を聞くことも、知らなかったことを知ることができるので、とても良いと思いました。
- ・ どの発表もすばらしく、多くのことがわかったが一年生には、分からないことが多く、一年生にもできるかぎりわかるようにしてほしい。
- ・ とてもいい経験になった。ただ、もっと質問がバンバンと出る会にしたいと思った。
- ・ ポスターセッションでとても上手にできた。1 回目より 2 回目、2 回目より 3 回というようにどんどん上手になっていくのが自分達自信で分かった。それがとてもよかったことです。
- ・ 先輩のポスター発表のわかりやすさに驚いた、あんな風にできるようになりたいと思った。
- ・ 関東研修のこととか忘れかけてたけど、今日の発表をきいて、鮮明に思い出して気がひきしまりました。
- ・ このような形式で発表するのはどんな質問がくるかわからず緊張感をもって発表できました。
- ・ 1、2 年生の人々がいろいろ考察をした上で仮定を提示し、結論づけているのですばらしいと思いました。

今回は、良い意見を抜粋した上で、プリント 8 枚分にも及ぶ意見が寄せられました。すべてを紹介したいところですが、重複した意見を除き、主なものを掲載しました。これは、この 1 年間で、生徒の皆さんの「科学」する心が成長した証です。この先も SSH 校として一丸となり、みんなで龍野高校を盛り上げていきましょう！